

# 経営後継者研修だより

10月のトピック 経営者としてのあるべき姿の指針を定め、自社沿革・経営理念を分析しました。

10月のテーマは、経営者マインドの醸成と自社沿革・経営理念の分析です。経営者マインド開発の講義では、「経営者」としてどうあるべきか、また企業を運営することの意義を考え、後継者として、「何をすべきか」、「どうありたいか」を考えます。10月14日（金）の午後には、当研修第41期卒業生の株式会社生活の木 重永諒氏、同社代表取締役社長 C.E.O.で、本研修のOBでもある 重永忠氏を講師としてお招きし、研修中での体験談や帰社後の現況、派遣時のお考え、期待などのお話を伺いました。

自社沿革・経営理念分析では、自社の歴史や伝統、沿革を深く調べます。創業の精神や経営の哲学などを理解することは、現経営者と対話をする上での土台となります。

私たちが広報委員です！

今号より第43期生広報委員の3名に「経営後継者研修だより」の執筆にご協力をいただきます。

10月の講義受講後の感想や気づきについて伺いました。



## 経営後継者研修とその後の私の経営観【OB 講演】

今回、(株)生活の木の重永諒氏のOB講演より、41期経営後継者研修の卒業生として、当時どのようなことを感じ・考えて研修に臨み、自身にどんな変化があったか、生の体験談をとお聞きすることができました。特に、自分の使命を考えた10か月であったということが印象的でした。私も知識・技術を学習するだけでなく、後継者としての役割を明確にし、ご講演中の重永氏のような堂々とした姿で卒業したいと感じました。【株式会社桜井製作所 櫻井貴史】

## 自社沿革・経営理念分析

私は、自社沿革・経営理念分析を通して、自社に興味を持つようになりました。後継者になる決断をした時は、経営のスキル面にしか興味がなく、沿革や経営理念は知りませんでした。しかし、研修を受け、企業経営に必要なファクターがわかってくると、自社の過去についての疑問や興味が生まれ、自主的に情報収集をするようになりました。この分析を通して、現経営者と会社の話ができるようになり、自身の成長を感じています。【株式会社加藤工業 加藤貴巳】



OB 講演の様子



自社沿革・経営理念分析（面談）の様子

## 10月を振り返って

期待と緊張の入学式から1か月少しが経ちました。最初はどことなく他人行儀でしたが今は皆が皆を自分事として協力できていると思います。

10月は大学校の雰囲気や1日の流れを感じることができました。研修に集中できる環境が整備されていると感じました。また、食堂もおいしいです。朝昼は食堂で食べていますが、バランスのとれた食事をとることができています。日頃不摂生の私にはありがたいです。

あと9か月ありますががんばります。【ホクト株式会社 廣田光祐】

## INFORMATION

### 東京校 企業研修課からのお知らせ

◆第44期経営後継者研修 **第一次募集の締め切りは、2023年3月31日（金）です。**

東京校では、2023年10月2日（月）開講、第44期生の申込みを受け付けています。

定員になり次第、募集を締め切ります。ご受講を検討されている方は、お早めにお申し込みください。